

フォークセンター穴とカンチブレーキ台座に取り付けるフロントキャリアー。



## 付属品



フォークセンター取付  
ブラケット 2種類



M5×60mm  
ボルト 1本



M5×30mm  
ボルト 1本



M4ワッシャー 2個



M4ナット 2個



M4×13mm  
ボルト 2本



M5ワッシャー 5個



M5ナット 2個



スペーサー 2個

## キャリアーの取付手順

1

フォークのセンター穴に、フォークセンター取付ブラケットを固定します。フォーク、またはヘッドチューブとフォークセンター取付ブラケットが接触する場合は、スペーサーを使用して固定します。

使用する部品：

- フォークセンター取付ブラケット（どちらか一方）
- M5×60mm ボルト（または M5×30mm ボルト）
- M5 ワッシャー 1 個
- M5 ナット 1 個
- スペーサー



3

フォークセンター取付ブラケットにキャリアーを仮留めします。

使用する部品：

- M4×13mm ボルト 2 本
- M4 ワッシャー 2 個
- M4 ナット 2 個



2

カンチブレーキを固定しているボルトで、フォークのカンチブレーキ台座にキャリアーを仮留めします。



4

天板が地面と平行になるようにキャリアーの角度を調節し、すべてのボルトを締めて固定します。



## 注意事項

- 最大荷重 5kgを超えないよう注意してください。
- 使用前に、すべてのボルトが締まっていることを確認してください。
- キャリアーを自転車に取り付ける際には、固定するボルトがブレーキキャリアーやチェーン、ギアなどに接触して、動きを妨げていないかを点検してから取付ボルトを締めてください。
- キャリアーを取り付けると、自転車のステアリングやブレーキなどの乗車特性が変化したり、安定性に影響を及ぼす可能性があります。
- 乗車前に、キャリアーが正しく取り付けられているか、また、バッグやバスケットなどのストラップが緩み、ホイールの回転を妨げていないか確認してください。
- キャリアーに人を座らせたり、子供乗せとして使用しないでください。
- キャリアーを改造しないでください。
- バッグやバスケットなどを取り付ける場合は、後方のリフレクターやテールライトが視認できる位置に取り付けてください。